



おもしろロボット教室〈アオッサ(6/19)〉

※APECフェアのエネルギーゾーン「おもしろロボット教室」では、「ムラタセイサク君」が自転車乗りの見事なパフォーマンスを披露しました。

- **ごみの減量に取り組みましょう ~ごみ減量のために、今できること~**
- **地上デジタル放送受信の準備はお済みですか**
- **暮らしの豊かさを実感できる「歩きたくなる」まちを目指して**
- **フォトかわら版 APECエネルギー大臣会合開催 ほか**

# ごみの減量に取り組みましょう

〜ごみ減量のために、今できること〜

ごみ処理には最終処分場の場所の確保や、ばく大な費用がかかるなどの多くの課題があります。昨年1年間に、市内で排出されたごみの総量は約9万3000トです。市がごみ処理のために1年間に使う費用は約23億6400万円にもなり、1人1日あたり約8700円かかっていることになりました。

現在、ごみの分別収集により、ごみの減量や再資源化が進んでいますが、依然としてごみの排出量が多いのが現状です。

皆さん一人ひとりの取り組みでごみを減らしましょう。

1人1日100g

ごみを減量すれば、市全体で1年間に約1万トのごみを減らせるぞ！



ワケルンジャー

リデュース

## 1 Reduce (減らす)

まずは資源の消費を減らしましょう

### ◆不要なものは断る

・不要なレジ袋や割りばし、スプーンなどは断りましょう。

### ◆ごみを減らす

・洗剤などは詰め替え品を買きましょう。  
・食材は余らせず、腐らせず使い切りましょう。

今すぐできる、  
ごみ減量のための3R

リサイクル

## 3 Recycle (再資源化)

使えなくなったものは原材料として再生利用しましょう

### ◆資源に再生する

・ごみを捨てるときは、リサイクルできるようきちんと分別しましょう。  
・スーパーなどの店頭回収や古紙などの集団回収を利用しましょう。

リユース

## 2 Reuse (再使用)

使えるものは繰り返し使いましょ

### ◆再び使う

・リフォームや修理を行い、物を長く大切に使いましょう。  
・使わなくなったものは人に譲りましょう。

問い合わせ

清掃清美課

☎20・53377

# 地上デジタル放送 受信の準備はお済みですか

地上デジタル放送への  
完全移行まであと1年



平成23年7月24日に地上アナログ放送は終了し、地上デジタル放送に完全移行します。アナログ放送用テレビをお使いの方は、そのままではテレビ放送を見ることができなくなります。地上デジタル放送対応テレビに買い換えたり、デジタルチューナーを買い足したりすることなどが必要になります。

## お知らせ1 アンテナでテレビをご覧になっている人は、まずはアンテナを確認

### ①戸別アンテナでご覧の人

- ・VHFアンテナのみの場合…UHFアンテナ取付工事が必要です。
- ・UHFアンテナの場合…通常はそのまま受信できますが、調整や交換、追加が必要になる場合もあります。

### ②集合住宅やビル陰などの障害地域の共同アンテナでご覧の人

- ・集合住宅の人…管理会社や大家さんなどにお問い合わせください。
- ・ビル陰障害地域の人…ビル主や施設管理者などにお問い合わせください。

※地デジの電波は受信障害に強いので、ビル陰でもUHFアンテナをつけることで地デジ放送が見られる場合があります。

## お知らせ2 中継局の開局・廃止

### 開局

福井川西局、越廼局、上宇坂局、羽生局、鯖江北局（11月1日に開局予定）

※これらの中継局からアナログ波を受信している家庭では、地デジの受信ができます。

### 廃止

羽坂局、冬野局、清水局、福井南局

※これらの地域ではアンテナの向きを調整する必要があります。

### ○中継局廃止で影響がある地域（アンテナ受信）

羽坂局	羽坂町、細坂町
冬野局	冬野町（青葉台団地）
清水局	滝波町、大森町（大森団地）
福井南局	淵1・2丁目、西谷1～3丁目、種池1丁目、江守中町、江守中1・2丁目、舞屋町、大島町（「山崎」を除く）、花堂中2丁目、花堂南2丁目、江守の里1・2丁目

問い合わせ 福井地上デジタル放送推進協議会（NHK福井放送局内） ☎ 28-8894  
福井県テレビ受信者支援センター（デジサポ福井） ☎ 31-0101

順次、試験電波を  
送信しています

## お知らせ3 簡易チューナー配布支援

総務省では、次のいずれかに該当し、まだ地デジが視聴できない世帯に対して、簡易な地上デジタル放送対応チューナーの無償給付（1台）などを行っています。

- ①生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- ②障がい者の世帯で非課税措置を受けている世帯
- ③社会福祉施設に入所してテレビを持ち込んでいる世帯

※いずれもNHK受信料全額免除の証明書が必要です。

問い合わせ 総務省地デジチューナー支援実施センター  
福井事務所 ☎ 97-5111  
ナビダイヤル ☎ 0570-033840

## 電話相談

地デジ受信について、わからないときや困ったときには、まずご相談ください。

地デジ受信のことならなんでも！

デジサポ でんわ急げ！ デジサポへ

0776-31-0101

地域専用電話  
5月24日  
スタート

月～金曜日 9:00～21:00 土・日曜日、祝日 9:00～18:00  
デジサポ福井は、総務省福井県テレビ受信者支援センターの愛称です。



詳しくは、ホームページ（<http://www.city.fukui.lg.jp/d360/josys/chideji/index.html>）をご覧ください。

問い合わせ 情報課 ☎ 20-5671

# 暮らしの豊かさを実感できる

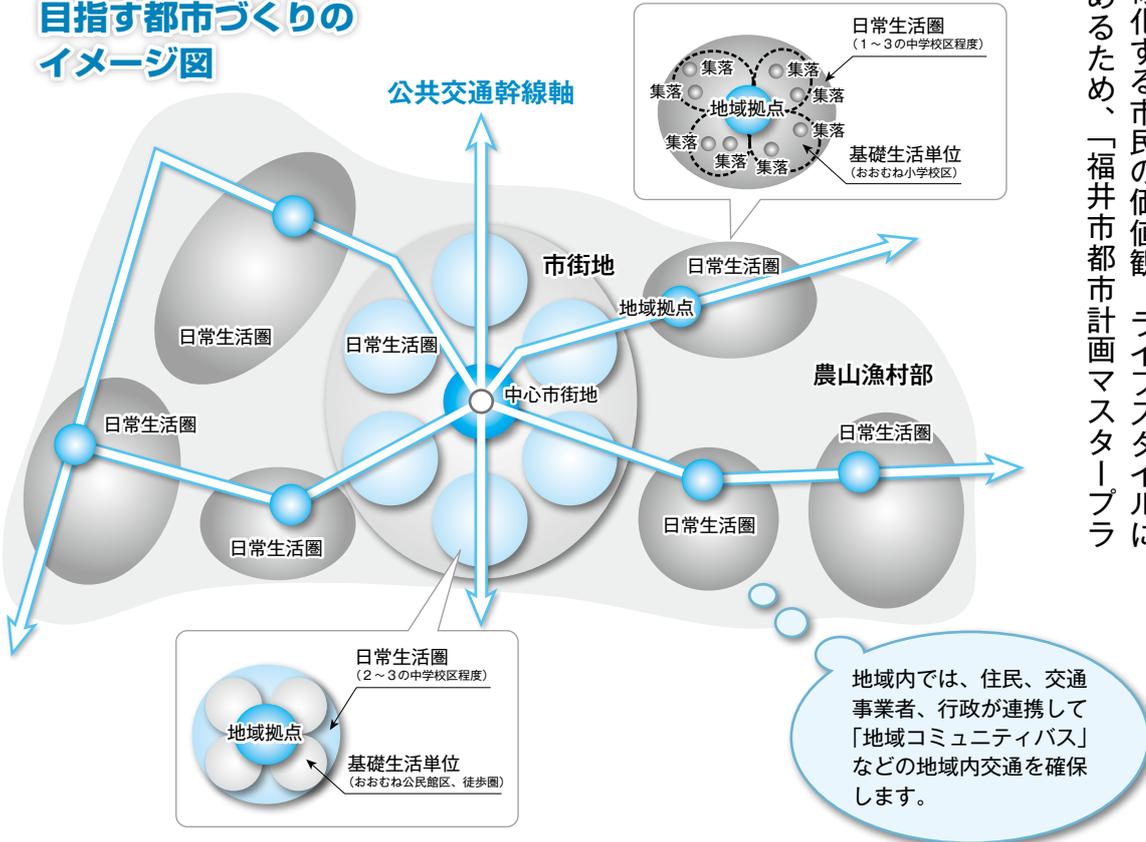
# 「歩きたくなる」「まちを目指して

変化する社会情勢や多様化する市民の価値観、ライフスタイルに対応した都市づくりを進めるため、「福井市都市計画マスタープラン」を改訂しました。

## 将来都市像

- 1 自然環境との共生・調和を基本とした水と緑あふれる都市
  - ・市街地の拡散抑制と緑豊かな潤い空間の確保
  - ・農山漁村部の自然環境の保全と活用
- 2 中心市街地と地域拠点が公共交通ネットワークにより有機的に結ばれた都市
  - ・にぎわい・観光・交流の拠点となる中心市街地の形成
  - ・日常生活に必要な機能を集約した地域拠点の形成
  - ・公共交通幹線軸の強化と幹線軸沿いへの都市機能の集積

## 目指す都市づくりのイメージ図



地域内では、住民、交通事業者、行政が連携して「地域コミュニティバス」などの地域内交通を確保します。

### 「改訂」福井市都市計画マスタープランのポイント

身近な地域内で歩いて暮らせることを基本とした、環境負荷の小さな集約型の都市構造を目指します

○ 日常の生活を支えるための地域拠点の形成

超高齢社会を見据え、自動車に頼り過ぎることなく日常生活が送れるよう、公共交通と連携した場所を地域拠点として位置づけ、日常生活に必要な機能を集積できるよう誘導します。

○ 公共交通幹線軸の強化と地域内交通の確保

既存の鉄道や路線バスを活かした公共交通ネットワークの実現を図ります。6方向の公共交通幹線軸の利便性を高め、地域住民や交通事業者と連携して、「地域コミュニティバス」などの運行を目指します。

市民と行政の協働・連携による都市づくりを推進します

○ 「身近なまちづくり推進条例」を活用した都市づくりの推進

それぞれの地域の特性に応じた、個性的で魅力あるまちづくりを推進するためには、目指すべき将来像を地域で共有し、きめ細かな土地利用や建築活動、緑化や景観づくりなどに関するルールをつくる必要があります。市では、「身近なまちづくり推進条例」に基づき、地区計画などの都市計画制度の活用を支援します。

「改訂」福井市都市計画マスタープランは、都市計画課、各総合支所、各公民館、市のホームページなどで閲覧できます。  
 《ホームページ》  
<http://www.city.fukui.lg.jp/d360/tosj/tosimaster/index.html>

問い合わせ 都市計画課 ☎ 20・5450

# 2010 フォトがわら版

## APECエネルギー大臣会合開催

6月19日、ホテルフジタ福井で「2010年日本APEC（アジア太平洋経済協力）エネルギー大臣会合」が開催されました。

これは、アジア・太平洋地域の21の国・地域のエネルギー担当大臣や政府関係者が参加し、今後のエネルギー政策や地球温暖化対策について協議するものです。

会合には、20の国・地域の首席代表らが参加。直嶋正行経済産業大臣が議長を務め、「エネルギー安全保障に向けた低炭素化対策」をテーマに議論が行われました。

この会合で、「エネルギー安全保障に向けた低炭素化対策に関する福井宣言」が採択されました。



会合の様子



参加首席代表らによる記念写真撮影（中央公園）

## 歓迎レセプションでおもてなし



提言を読み上げる代表生徒



首席代表らによる鏡開き

会合に先立ち、前日の6月18日に、福井商工会議所で歓迎レセプションが開かれました。レセプションでは、参加国・地域のうち17の国・地域の首席代表らを出迎えました。

最初に、議長を務める直嶋経済産業大臣があいさつ。その後「APECジュニアフォーラム」からの提言として、県内の中学生がエネルギーの有効利用やクリーンエネルギーの導入についての内容を英語で発表し、提言書を直嶋大臣に手渡しました。

また、この会合が成功裏に終わることを祈念して、「ヨイショ！ヨイショ！」の掛け声で盛大に鏡開きが行われました。

## ふくいのお食と観光 メディアにもPR

6月19日、メディア向けの「歓迎ランチ」と「ミニツアー」が開催されました。

これは、APECの取材のために本市を訪れている国内外のメディア関係者を対象に、県産の食材や市内の観光施設をPRしようと、市や県が企画したものです。

ホテルフジタ福井では、「若狭ぐじ」や「越のルビー」を使った料理が振る舞われ、参加者は「福井の味」を楽しんでいました。

また、市内を巡るミニツアーでは、養浩館などを訪れました。



養浩館でお茶席を体験



県産の食材に舌鼓

# 2010 フォトがわら版

## ふくいAPECフェア開催

6月19日、APECエネルギー大臣会合が福井市で行われることを記念して、アオッサと福井駅東口交通広場で「ふくいAPECフェア」を開催しました。

オープニングセレモニーにはホンダの「ASIMO（アシモ）」が登場。ロボットとは思えない滑らかな動きと、かわいらしいしぐさに会場からは歓声が上がりました。

環境ゾーンでは、「FUKUIの中心で世界を喰らう」と題した料理教室が開かれ、参加者は世界の味を堪能していました。

また、東口交通広場のテント市では福井で作られた野菜や花などを販売し、多くの人で賑わいました。



来場者にあいさつをするASIMO（アシモ）



慣れない手つきで料理に挑戦（環境ゾーン）



テント市で花を買い求める来場者



### ポニー

足羽山公園遊園地に入って最初に目にする動物がポニーです。ポニーは、肩の高さが148センチ以下の馬の総称です。世界には多くの品種のポニーがありますが、頭が良く温厚で、耐久力に優れているのが共通の特徴です。

園には100センチ前後の大きさの4頭のポニーがいます。フィールドスター（オス・33歳）は、おとなしい性格で、賢くいつも冷静です。ドアを開けたり、エサを盗み食いしたりするのが得意です。アスワシンザン（オス・14歳）は、神経質でやんちゃなところがありますが、人に慣れていて乗馬体験でも活躍しています。トモ（オス・9歳）は、一番若く人懐こい性格で、アスワシンザンとはけんかをしますが、他のポニーとは仲良しです。ロク（メス・18歳）は、園に来たころは蹴り癖がありましたが、現在ではかなりおとなしくなりました。

園では、7月24日(土)にサマースクールを実施します。親子で1日飼育体験や乗馬体験ができます。

ポニーの世話を通して、それぞれの性格の違いを観察してみませんか。



アスワシンザン

問い合わせ 足羽山公園遊園地 ☎ 34-1680



### 「北国街道を歩く」

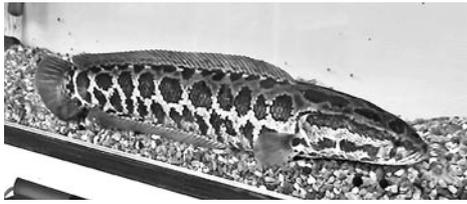
福井のまちなかには、赤坂口や加賀口、志比口、和田口など「口」がつく地名があります。この地名の意味は、福井の城下から、京や加賀、勝山、大野へ向かうそれぞれの道の起点を表しています。こうした場所は多くの人が行き交う場所であり、商店や造り酒屋、寺社などで賑わう場所でもありました。今回は、京への起点となる赤坂口から九十九橋までの北国街道を歩いてみましょう。

まず、木田の一里塚（みのり1丁目）には大きな榎が木陰をつくっています。眼前には専照寺御影堂（みのり2丁目）の大きな屋根が見えます。長慶寺（西木田2丁目）の前を左（西）へ曲がり、足羽山に沿って毛矢黒龍神社への参道（毛矢3丁目）、百坂・愛宕坂の登り口（足羽1丁目）を通り過ぎると九十九橋へ着きます。この道沿いには、みそやしょう油を商う店や、仏壇屋、ろうそく屋、紙屋とさまざまな店が並んでいます。

実はこの道の周辺には、古い建物や老舗が数多く残っています。そんな往時の道をたどりながら、橋本左内、橘曙覧、もしかしたら坂本龍馬も見たであろう景色を探してみるのも、まち歩き楽しみではないでしょうか。

問い合わせ 中心市街地振興課 ☎ 20-5677

カムルチー



- 🐛 ギョツ。この魚は体形が長めでずんぐりしていて、体の模様やウロコがヘビのようだね。
- 🐛 カムルチーという魚よ。湖や沼などにすみ、魚やカエル、ザリガニなどを食べて、80センチくらいまで成長するそうよ。別名は「雷魚（ライギョ）」、英語では "Snakehead"（スネークヘッド〈ヘビの頭〉）と呼ばれるわ。
- 🐛 へえ～。福井にもこんなに大きな魚がいるんだ。
- 🐛 もともと日本にはいなかった魚だけれど、1920年代に朝鮮半島から持ちこまれ、その後日本にすみついた魚よ。福井県には、練り製品の材料にするために1947年にあわら市の北瀧湖に持ち込まれたらしいわ。
- 🐛 なるほど。食用に利用しようとしたんだね。
- 🐛 もともとその地域にはいなかったのに、いろいろな目的で人間によって持ちこまれた魚を「外来魚」と呼んでいるの。カムルチーのふるさとは東アジア。そこでは大切なタンパク源にもなっているのよ。
- 🐛 なるほど。そう言われると体の斑模様が、どこことなく異国的だよ。
- 🐛 7月17日(土)からの特別展では、カムルチーをはじめ約70種の県内産淡水魚を水槽で展示するから、その顔つきや体の模様の特徴をよく観察できるわよ。

■第70回特別展「川のお魚大集合！福井の淡水ギョツ(魚)展」  
と き 7月17日(土)～10月11日(祝)

問い合わせ 自然史博物館 ☎ 35-2844

とことん  
再発見

66



「時代とともに  
姿を変える『古墳』」

今から千数百年前、全国で盛んに造られた古墳。福井にも、全長約100メートルの免鳥長山古墳（免鳥町）をはじめ、多くの古墳が残っています。

福井の古墳の多くは小高い山の上に造られているため、その多くは今も人知れず木々に埋もれて眠っています。しかし、中

には後世の人々によりさまざまな形に姿を変えられ、利用されている例がいくつもあります。

よくあるのは、南北朝時代から戦国時代にかけて、山の上に城を築く際に古墳を利用した例で、一乗谷朝倉氏遺跡に近い成願寺町の山中などでその名残を見ることが出来ます。また、水切町の水切古墳は信仰の対象になっており、遅くとも江戸時代には、石室の中に祠を作って石仏を安置していたようです。

足羽山西麓にある饅頭山古墳のように、現代になって公園として整備したもの1つの利用形態です。



石室内に祠がある水切一号墳

姿や役割を変えながら、地域の長い歴史に寄り添ってきた史跡を、これからも大事にしていきたいですね。

問い合わせ 郷土歴史博物館 ☎ 21-0489

アートな時間 里見勝蔵のパレット (笠間日動美術館 蔵)

写真は、日本近代洋画家の里見勝蔵（1895-1981年）が使用していたパレットです。東京銀座にある日動画廊の当時の社長夫妻の古希と画廊創業40周年を記念して、里見がそのパレット



パレットに描かれた顔

に顔を描いて寄贈したものです。このパレットを、現在、市美術館で開催中の企画展に、里見の油彩画とともに出品しています。

京都で生まれた里見は、関西美術院で学び、その後東京美術学校（現東京藝術大学）を卒業しまし

た。美術学校在学中に、二科展と院展に初入選するなど、早くからその才能を発揮しました。26歳で渡仏し、フォーヴィスム（野獣派）の巨匠ブラマンク（1876-1958年）に師事し、パリで4年間を過ごしました。帰国後は二科展に出品した後、「1930年協会」や「独立美術協会」の結成に参加し、若い画家たちに多くの刺激を与えました。

里見は、フォーヴィスムの特徴である大胆な色彩と荒々しい筆致で、人間の根源的な情感を描き出そうとしたのです。

■「巨匠たちの素顔と魅カーパレット&絵画」展  
と き 8月1日(日)まで

問い合わせ 市美術館 ☎ 33-2990

## 夏休み 子ども向け行事

### 夏休み子ども消費者教室

消費者センター ☎20・5070

#### ◆自然エネルギー体験教室

「人の手や果物で電池を作ろう」

エネルギーの大切さや省エネの必要性を学びませんか。人の手や果物で電池を作ります。

とき 7月26日(月)

10時～12時

ところ アオッサ6階

調理実習室

講師 (特)エコプランふくい

#### ◆「おこづかいゲーム」

ゲームを通して、「おこづかいの上手な使い方」を学びませんか。

とき 7月30日(金)

10時～12時

ところ フェニックス・プラザ

301号室

#### ◎いすれも…

対象 小学4年生以上

定員 30人(先着順)

参加費 無料

申込 7月12日(月)から窓口または電話受付

## 図書館の特別行事 ～夏休みに図書館へ行こう～

#### ◆夏休み工作教室

牛乳パックで学んで、作って、遊ぼう！

とき 7月29日(木) 14時～16時

ところ 清水図書館

対象 小学生

市立図書館 ☎20-5000

みどり図書館 ☎34-8859

桜木図書館 ☎20-1530

清水図書館 ☎98-3820

美山図書館 ☎90-1700

#### ◆復刻版こどものとも(1～100号)展

とき 8月1日(日)～14日(土)

ところ 清水図書館

#### ◆親子で夜のおはなし会

昔話や創作のお話を語ります。

とき 8月6日(金) 19時～19時45分

ところ 桜木図書館

対象 小学生(保護者同伴)

#### ◆夏休みおはなし会

昔話や創作のお話を語ります。

とき 【桜木図書館】 8月23日(月) 14時～14時45分

【美山図書館】 8月24日(火) 11時～11時30分

【みどり図書館】 8月25日(水) 14時～15時

【市立図書館】 8月26日(木) 14時～15時

【清水図書館】 8月27日(金) 14時～14時40分

対象 5歳以上

#### ◆夏休み子どもえいが会

ミュージカルやアニメを上映します。

とき 7月31日(土)、8月7日(土)、28日(土) 14時～15時

ところ みどり図書館

対象 幼児以上

作品名 「人間になりたがった猫」(31日)、「ドリーミング(青い鳥)」(7日)、「にじいろのさかな」(28日)

#### ◆国民読書年特別企画「砂のミラクルワールド」

砂漠の砂など、さまざまな砂を顕微鏡で観察し、砂の世界を楽しみます。

とき 8月5日(木) 10時30分～12時、13時～14時30分

ところ 桜木図書館

対象 【午前】小学生とその保護者(2人1組) 【午後】中学生(1組2人まで)

講師 自然史博物館 館長 吉澤 康暢

定員 各10組(抽せん)

申込 7月20日(火)(必着)までに、往復はがきに住所、参加者全員の氏名と学年、電話番号を書いて送ってください。

申込先 〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 桜木図書館「ミラクル」係



#### ◆夏休み朗読会

とき	じかん	ところ	作品名
7月21日～8月25日の毎週水曜日 <全6回>	14:00～15:00	市立図書館	ふたりのロッセ
7月22日～8月6日の毎週木・金曜日 <全6回>	14:00～15:00	みどり図書館	おもしろ荘の子どもたち
7月26日(月)～28日(水)、8月2日(月)～4日(水)、8月9日(月)、10日(火) <全8回>	14:00～14:45	桜木図書館	～夏休み・物語の世界へようこそ～世界のむかしばなし
7月27日～8月17日の毎週火曜日 <全4回>	11:00～11:30	美山図書館	がんばれヘンリーくん

対象 小学生以上

※行事以外に、夏休みにおすすめの本のコーナーを各図書館に設置します。工作や自由研究、課題図書などの夏休みの宿題に役立つ本や、この夏おすすめの本を紹介します。

## おさごえ民家園

### ナイトミュージアム

文化財保護センター

☎ 35・1015

夏の夜のおさごえ民家園で昔の暮らしを体験したり、怪談話を聞いたりしてみませんか。

とき 8月7日(土)

18時～20時30分

ところ おさごえ民家園

対象 小学生とその保護者

定員 20組(先着順)

参加費 1人100円

申込 7月13日(火)から電話受付

## 子どもー教室

### 「クレイアニメを作ろう」

映像文化センター ☎ 20・5030

とき 8月4日(水)、5日(木)

10時～16時

ところ フェニックス・プラザ

3階 教材制作室

対象 市内に住む小学生

内容 名前やキャラクターの作成、作品上映など

定員 各16人(抽せん)

受講料 500円(教材費含む)

持ち物 昼食、飲み物

申込 7月27日(火)まで窓口または電話受付

※汚れてもよい服装で参加してください。

## 第70回特別展「川のお魚大集合！福井の淡水ギョッ(魚)展」

自然史博物館 ☎ 35-2844

県内の河川や湖沼に生息する淡水魚のうち、約70種類を水槽で展示します。童謡に登場するメダカやドジョウ、清流の指標となるカジカやヤマメ、外来魚のブラックバスやブルーギル、食卓にのぼるアユやウナギなど、福井の淡水魚を一堂に見ることができます。

意外な顔つきや泳ぎ方、生活ぶりを、この機会にじっくり観察してみませんか。

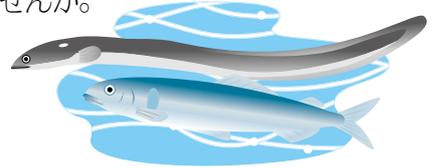
とき 7月17日(土)～10月11日(木) 9時～17時15分

※入館は16時45分までです。

ところ 自然史博物館

入館料 100円

※中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料です。



### ◆知っているようで知らないウナギのお話

ウナギ博士から、ウナギの生活史や最新情報を学んでみませんか。生きたウナギに触ることもできます。

とき 7月23日(金) 10時～12時

ところ 自然史博物館

対象 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)

講師 越前松島水族館  
笹井 清二氏

定員 20人(抽せん)

持ち物 筆記用具

締切 7月15日(木) (必着)

### ◆ブラックバスを調べてみよう

ブラックバスを解剖し、体のつくりや胃の中に残っている食べ物を調べてみませんか。

とき 7月31日(土) 10時～12時

ところ 自然史博物館

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

講師 県立福井農林高等学校  
松田 隆喜氏

定員 16人(抽せん)

持ち物 筆記用具、エプロン

締切 7月23日(金) (必着)

### ◆川のお魚をつかまえてみよう

実際に川に入って魚を捕まえ、いろいろな魚を観察してみませんか。

とき 8月1日(日) 9時30分～12時30分(雨天中止)

集合場所 自然史博物館

※現地までバスで移動します。

ところ 田治島町(江端川およびその支流)

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

講師 福井県淡水魚研究会  
岡 友章氏

定員 20人(抽せん)

持ち物 筆記用具、汚れてもよい服装、ぬれてもよいズック

締切 7月24日(土) (必着)

### ◆色鉛筆をつかって親子で描こう！淡水魚

ドジョウ類やハゼ類など川や池にすむ魚を、よく観察して色鉛筆で描いてみませんか。

とき 8月8日(日)

10時30分～12時、13時～14時30分

ところ 自然史博物館

対象 小学生以下の子とその保護者(2人1組)

講師 色鉛筆イラストレーター  
多田 くにお氏

定員 各8組(抽せん)

持ち物 色鉛筆

締切 7月31日(土) (必着)

### ◎いずれも…

参加費 無料

※入館料が必要です。

申込 各締切日までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて送ってください。

申込先 〒918-8006 福井市足羽上町147

福井市自然史博物館「〇〇(希望イベント名)係」

# 自然史講座

自然史博物館 ☎35・2844

## ◆昆虫標本の作り方教室

とき 7月24日(土)  
9時～16時

定員 20人(抽せん)

参加費 無料

※保護者は入館料が必要です。

持ち物 筆記用具、メモ帳、虫捕り網、虫かご、タオル、虫よけ、帽子、昼食、飲み物

申込 7月16日(金)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、学年、電話番号を書いて送ってください。

◆植物標本の作り方教室

とき 7月25日(日)

じかん 【午前の部】  
9時～12時 (小雨決行)  
【午後の部】  
13時～16時 (小雨決行)

講師 渡辺定路氏

定員 各20人(抽せん)

参加費 無料

※入館料が必要です。

持ち物 筆記用具、メモ帳、油性ペン、枝切りばさみ、根掘りまたはシャベル、新聞紙5日分、ビニールひも約4枚、色のついた大きめのビニール袋1枚、

ダンボール(新聞全紙の約4分の1の大きさ)2枚、タオル、虫よけ、長そで、長ズボン、帽子、軍手、ズック、飲み物、雨ガッパ(雨天時)

申込 7月17日(土)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、学年、電話番号、希望の部を書いて送ってください。

◎いずれも…

ところ 自然史博物館

対象 小学4年生～中学3年生

申込先 〒918-8006  
福井市足羽上町147  
福井市自然史博物館「○○教室」係

親子で学ぶ防災と気象

## 親子で学ぶ防災と気象

防災センター ☎20・5156  
FAX 21・9046

とき 8月8日(日)

じかん 【午前の部】  
9時～12時  
【午後の部】  
13時30分～16時30分

ところ 防災センター (和田東2丁目)

対象 市内に住む小学3～6年生の子とその保護者

共催 福井地方気象台

内容・気象と災害についての講

座、実験

- ・地震、消火などの体験
- ・防災学習ノート作り
- ・非常食作り、試食など

定員 各30組(先着順)

参加費 無料

申込 7月12日(月)～30日(金)までに、電話またはFAXで、住所、親子の氏名、年齢、子どもの学年、性別、電話番号、希望の部をお知らせください。

動物園裏側見学&飼育体験

## 動物園裏側見学&飼育体験

足羽山公園遊園地 ☎34・1680

とき 8月15日(日)

じかん 10時30分～12時

ところ 足羽山公園遊園地

対象 小学生(保護者同伴)

内容・獣舎の裏側見学  
・動物への給餌体験

定員 15人(抽せん)

参加費 無料

申込 8月5日(休)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、学年、電話番号を書いて送ってください。

申込先 〒918-8009  
福井市山奥町58-197  
足羽山公園遊園地「裏側見学」係

## 定置網漁船体験と魚のさばき方教室

市やすらぎ農村連絡会事務局 (農政企画課内) ☎20・5420

とき 7月30日(金)、8月6日(日)

じかん 12時30分～

※集合時間は12時です。

ところ 柴崎漁港

対象 小中学生(保護者同伴)

内容・定置網漁船体験  
・荷揚げ見学  
・捕れた魚を使ったさばき方教室

※海の状況により船が出港できない場合は、内容を変更します。

定員 各10人(先着順)

参加費 1000円

申込 7月15日(木)から電話受付も同額です。

## 親子あぜ道テーリング

農政企画課 ☎20・5420

とき 8月18日(水)

じかん 8時20分～16時 (雨天決行)

集会所 市役所本館1階

対象 市内に住む小学3～6年生の子とその保護者 (2人1組)

内容・東部カントリーエレベーター施設の見学と米の品質向上の取り組みの話

- ・稲刈り前の稲の観察
- ・米の食べ比べ(市内産コシヒカリ・ハナエチセン)

定員 25組(抽せん)

参加費 1組600円 (保険料含む)

申込 7月29日(木)(必着)までに、はがきに住所、親子の氏名、年齢、子どもの学年、電話番号を書いて送ってください。

申込先 〒910-8511  
福井市役所農政企画課

## 学校プールを一般開放します

スポーツ課分室 ☎34・5516

期間 【小学校(小中学校併設校含む)49校】  
7月21日(水)～8月20日(金)

【中学校10校】  
7月21日(水)～8月14日(土)

じかん 13時～16時

休場日 毎週日曜日

※悪天候時などの開放については、スポーツ課で決定します。

## 交通エコロジー教室

「電気自動車はなぜエコなの？」

（特）エコプランふくい  
環境課  
☎ 30・0092  
☎ 20・5698

ワークショップや「手作りソーラーカー工作」、「電気自動車の試乗」を通じて、親子でこれからの福井の環境にやさしい交通について考えてみませんか。  
とき 7月31日(土)  
9時～12時

ところ 県産業会館2階

対象 小学5・6年生の子とその保護者

主催 中部運輸局、福井県  
定員 20組（先着順）

参加費 無料  
持ち物 ペットボトル（側面が四角いもの）、筆記用具、帽子

申込 7月12日(月)から電話またはEメールで、住所、氏名、電話番号を(特)エコプランふくいへお知らせください。  
《Eメール》  
npo@ecoplant.com



## 九頭竜川浄化センターなどの施設見学会

（財）福井県下水道公社  
☎ 82・4660 FAX 82・4592  
下水管理課 ☎ 20・56552

とき 8月3日(火)

9時～15時

集合場所 九頭竜川浄化センター

※えちぜん鉄道三国駅から連絡バスを運行します。

コース 九頭竜川浄化センター↓森田配水塔「マイアークア」↓県内水面総合センター

対象 市内に住む小中学生

（小学3年生以下は保護者同伴）

定員 40人（抽せん）  
参加費 100円（保険料）

持ち物 動きやすい服装、歩きやすい靴、昼食、雨具

申込 7月26日(月)（必着）までに、郵送またはFAXで、参加者全員の住所、氏名、年齢をお知らせください。ホームページ（http://www.fukui-swic.jp）でも受け付けます。  
〒913-0024  
坂井市三国町池見2-27  
（財）福井県下水道公社

## 暮らして

### 燃やせるごみの特別収集について

清掃清美課 ☎ 20・5377

7月と9月の祝日が燃やせるごみの収集日になっている地区は、特別収集を行います。

【特別収集を行う日】  
7月19日、9月20日、9月23日

※祝日は交通量が少ないため、収集時間が早まる場合があります。

## 福祉

### 父子家庭にも児童扶養手当を支給します

子ども福祉課 ☎ 20・5412

ひとり親家庭の自立を支援するため、8月1日から、父子家庭の父にも児童扶養手当を支給します。支給には、申請が必要です。

◆平成22年7月31日までに支給要件に該当している人  
11月30日までに申請して認定されれば、8月からの認定になります。

◆平成22年8月1日～11月30日までに支給要件に該当した人  
11月30日までに申請して認定されれば、要件に該当した翌月からの認定になります。

◆12月1日以降は、申請受理日の翌月からの認定になりますので、早めに手続きをしてください。

申請場所 市役所別館2階  
子ども福祉課

※所得制限などの支給要件があるため、すべての父子家庭の人に支給されるわけではありません。必要書類など、詳しくはお問い合わせください。

## 手づくりセルプフェア

障害福祉課 ☎ 20・5435

障がい者の経済的自立を支援する(特)セルプ振興センターが、県内の各施設で手作りしたパンや焼き菓子、弁当などの販売会と作業内容を紹介する展示会を開催します。

とき 7月30日(金)  
11時～14時

ところ 美山総合支所

## 日本赤十字社講習会

日本赤十字社福井県支部 事業推進課  
地域福祉課  
☎ 36・3640  
☎ 20・5404

◆救急法基礎講習  
とき 7月27日(火)  
10時～15時

内容 心肺蘇生法、AEDを含む救命手当

◆救急員養成講習  
とき 7月28日(水)、29日(木)  
9時～17時

内容 傷や急病などの応急手当  
◎いずれも…

ところ 日本赤十字社福井県支部  
2階会議室

参加費 1500円（テキスト代、保険料など）

※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

## 7月検針分の都市ガス料金

料金課（ガス） ☎ 20-5613

平成22年2～4月の平均原料価格（液化天然ガス価格）が前回に比べて上がりましたが、料金改定時の基準平均原料価格を下回りましたので、7月検針分の従量料金は次のとおりです。

### 【改定内容】

都市ガス1㎡の従量料金単価（21～100㎡使用の場合）  
208.95円⇒197.09円（-11.86円）

## ◆国民健康保険の場合

「標準負担額減額認定証」および「限度額適用認定証」の交付申請を受け付けます。(新規・更新申請)

申請開始 平成22年7月20日(火)

申請場所 市役所本館2階 保険年金課、各総合支所 市民福祉課

持ち物 国民健康保険被保険者証、印鑑(スタンプ印は不可)、窓口に来る人を証明するもの

発効期日 平成22年8月1日から ※8月以降に申請した場合は、申請月の1日から適用されます。

### 【入院中の食事代】

①一般・上位所得世帯(※1)		1食 260円
②市・県民税非課税世帯	90日までの入院	1食 210円
	90日を超える入院(※2)	1食 160円
③市・県民税非課税世帯(70歳以上で所得が一定基準以下の場合)		1食 100円

(※1) 一般所得世帯とは、上位所得世帯と上記の②、③以外の世帯です。

上位所得世帯とは、同一世帯のすべての国民健康保険加入者の、基礎控除後の総所得金額の合計額が600万円を超える世帯です。

(※2) 申請月以前12か月中の入院日数が90日を超える場合は、申請月の翌月1日から長期入院に該当し、食事代が減額されます。申請には国民健康保険被保険者証、標準負担額減額認定証、印鑑、入院日数がわかる書類(領収書など)が必要です。現在、長期入院に該当する人は7月末までに申請してください。

また、食事代の減額は標準負担額減額認定証の交付申請日の翌月1日からになりますが、交付申請日からその月の末日までの食事代は、申請により差額の支給が受けられます。申請には国民健康保険被保険者証、通帳、印鑑、領収書が必要です。

### 【70歳未満の人の自己負担限度額(月額)】

所得区分	高額療養費の支給が3回目まで	4回目以降
上位所得世帯	150,000円+(医療費-500,000円)×1%	83,400円
一般	80,100円+(医療費-267,000円)×1%	44,400円
市・県民税非課税世帯	35,400円	24,600円

(注) 入院時の食事代や保険がきかない差額ベッド料などは、上記計算の対象外です。

### 【70歳以上の人の自己負担限度額(月額)】

所得区分	外来のみ(個人単位)	外来+入院(世帯ごと)
現役並み所得者(※3)	44,400円	80,100円+(総医療費-267,000円)×1% (4回目以降は44,400円)
一般	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ(※4)	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ(※5)	8,000円	15,000円

(※3) 平成22年度の市・県民税課税所得額が、145万円以上の本人および同一世帯の人です。

ただし、世帯の70歳以上の国民健康保険加入者の収入合計額が、2人以上の場合で520万円未満、1人の場合で収入が383万円未満であれば、申請によって「一般」の区分になります。

(※4) 世帯主および世帯の国民健康保険加入者全員が市・県民税非課税の人(低所得者Ⅰ以外の人)です。

(※5) 世帯主および世帯の国民健康保険加入者全員が市・県民税非課税で、それぞれの所得から必要経費と控除(年金の所得は控除額を80万円として計算)を差し引くと0円になる人です。

## ◆後期高齢者医療の場合

現在「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」を交付されている人で、引き続き平成22年度も交付対象になる人には、新しい「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額認定証」を7月末までに郵送します。

世帯に平成21年分の所得の未申告者がいる場合は郵送しません。未申告者が申告し、交付の対象となる場合は、申請することで認定証を交付します。

## 福井市国民健康保険・後期高齢者医療に加入している皆さんへ

保険年金課(保険係) ☎20-5383

### <平成22年度 国民健康保険税に関するお知らせ>

保険税の税率と年間最高限度額が変わりました。

	所得割額	資産割額	均等割額	平等割額	年間最高限度額
医療保険分	5.6%	11.2%	26,000円	17,400円	50万円
後期高齢者支援金等分	1.7%	3.9%	7,600円	5,400円	13万円
介護保険分	2.1%	7.9%	9,900円	6,000円	10万円

### <国民健康保険税、後期高齢者医療保険料の納付のお知らせ>

国民健康保険税納税通知書、後期高齢者医療保険料額決定通知書は7月中旬に郵送する予定です。

### ◆普通徴収(年金からの天引きがされていない)の場合

平成22年度の納期限

第1期	8月 2日(月)	第5期	11月30日(火)
第2期	8月31日(火)	第6期	12月27日(月)
第3期	9月30日(木)	第7期	平成23年1月31日(月)
第4期	11月 1日(月)	第8期	平成23年2月28日(月)

### ◆特別徴収(年金からの天引き)の場合

年金給付月に、特別徴収の対象となる年金から保険税、保険料を徴収します。

仮徴収(4月、6月、8月)

本徴収(10月、12月、平成23年2月)

※10月、12月、来年2月に年金から天引きされる金額は、7月に通知する平成22年度の年間の金額から、4月、6月、8月の年金から天引きされた金額を引いて3回で割った金額です。

所得などの変更により、特別徴収から普通徴収に変わることがあります。

納付方法を、特別徴収(年金からの天引き)から口座振替に変更できます。変更を希望する場合は、申出が必要です。

### <後期高齢者医療被保険者証の更新のお知らせ>

後期高齢者医療被保険者証が8月1日に更新されます。新しい保険証は7月末までに郵送します。

※一部負担金の割合が変更されている場合がありますので、ご確認ください。

### <平成22年度「標準負担額減額認定証」および「限度額適用認定証」の更新について>

「標準負担額減額認定証」の交付を受けると	「限度額適用認定証」の交付を受けると
入院時の食事代が減額されます。 <b>対象</b> <国民健康保険の場合> 世帯主および世帯の国民健康保険加入者全員が市・県民税非課税の人 <後期高齢者医療の場合> 世帯全員が市・県民税非課税の人	入院時の医療費の窓口負担が高額療養費の自己負担限度額までになります。 <b>対象</b> <国民健康保険の場合> 原則、国民健康保険税の滞納がない世帯の人 <後期高齢者医療の場合> 世帯全員が市・県民税非課税の人

# 健康

## 指定医療機関の変更

市保健センター ☎28・1256  
 平成22年度指定医療機関（がん検診）の変更をお知らせします。

◆市の大腸がん検診が受診できるようにになった医療機関

・大滝病院

◆市の肺がん検診が受診できなくなった医療機関

・いなだクリニック  
 ・はまなかクリニック

## メンタルヘルス教室

### 「つらなういき教室」

市保健センター ☎28・1256

心の健康についての講演会です。

とき 7月20日(火)

13時30分～15時

※受付は13時15分からです。

ところ 市保健センター

対象 市内に住む人

演題 「心の疲れに気づいていきますか」

講師 臨床心理士

参加費 無料

※申込は必要ありません。

## フレッシュ健診

市保健センター ☎28・1256

とき 8月11日(水)

8時30分～11時、  
13時～14時30分

ところ 市保健センター

対象 職場などで健康診査を受診する機会がない18～39歳（昭和46年4月1日～平成4年3月31日生まれ）の人

内容 問診、身体計測、血液検査、尿検査、心電図など

負担金 3000円

申込 随時、電話受付

※午後のみ託児を実施します。

希望する人は、申込時にお知らせください。

## 健康相談会

市保健センター ☎28・1256

とき 7月28日(水)

12時30分～15時30分

ところ 市保健センター

対象 生活習慣病予防や健診結果について相談を希望する人

内容・希望者に脂質・血糖値の血液検査（12時30分～）

・生活習慣病予防と栄養の話（13時10分～）

・個別相談（14時～）

無料

※申込は必要ありません。

相談医 福井中央クリニック  
 笈田 耕治氏

定員 15人（先着順）

参加費 無料

※血液検査には、1項目あたり400円が必要ですが、健診結果など血液データがわかるものがわかるもの

申込 随時、電話受付

※血液検査希望者は、申込時にお知らせください。

## 催し

### 松平家史料室テーマ展

#### 「和歌の美」

郷土歴史博物館 ☎21・0489

福井藩主や姫君たちが親しんだ和歌に関連するさまざまな美術工芸品を紹介します。

とき 9月7日(火)まで

9時～19時

※入館は18時30分までです。

休館日 7月26日(月)、27日(火)、  
8月30日(月)、31日(火)

ところ 郷土歴史博物館

観覧料 210円

※中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料です。

観覧料 210円

※中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料です。

無料です。

無料です。

無料です。

無料です。

無料です。

## 館藏品展

### 「開館10年のあゆみ② 曙覧から子孫へ」

橘曙覧記念文学館 ☎35・1110

橘曙覧の子孫が大切に守り伝えてきた資料を中心に紹介します。併せて、開館10年の間に開催した講座を振り返り、パネルで紹介いたします。

とき 7月21日(水)～9月2日(休)

9時～17時15分

※入館は16時45分までです。期間中は無休です。

ところ 橘曙覧記念文学館

入館料 100円

※中学生以下、70歳以上、障がい者は無料です。

無料です。

## 納涼茶会

市文化協会事務局（文化課内）  
 ☎20・5367

福井フェニックスまつりの夜に茶会を開催します。今年JR福井駅とアオッサに茶席を設けます。

とき 7月31日(土)、8月1日(日)

18時～21時

※茶券の取り扱いが20時まで、入席は20時30分までです。

ところ JR福井駅コンコース

・アオッサ1階

・アトリウム

費用 1席100円（協賛金）

【31日】

〈JR福井駅〉

煎茶道寿月庵流（煎茶）

〈アオッサ〉

（お茶道裏千家淡交会福井支部（抹茶）、志野流茶道松隠会福井県支部（抹茶）

【1日】

〈JR福井駅〉

文房流晴香会（煎茶）

〈アオッサ〉

茶道遠州流福井支部（抹茶）

（お煎茶道方円流福井支部（煎茶）



## 企画展

### 「大陸をみつめた王たち」 「5世紀のふくいから」

文化財保護センター  
☎ 35・1015

巨大古墳が次々と造られ、古墳文化が最も栄えた5世紀の出土品を展示します。福井の王が躍動した時代にふれてみませんか。

とき 7月17日(土)～8月8日(日)

9時～17時

※入館は16時30分までです。

ところ 文化財保護センター  
入場料 無料

## シルバー囲碁・将棋大会

市老人クラブ連合会事務局  
(長寿福祉課内) ☎ 20・5400

とき 7月21日(水)

9時～

ところ 市民福祉会館3階

対象 市内に住む60歳以上の人  
※アマチュアに限ります。

参加費 1000円(昼食代含む)  
※キャンセルした場合は返金しません。

申込 7月20日(火)までに、申込書に必要事項を書き、参加費を添えて、事務局(長寿福祉課内)へ持参してください。

※申込書は事務局、各公民館にあります。

※囲碁の部の上位4人と将棋の部の上位2人には、ふくい健康長寿祭の参加資格が与えられます。

## そばづくり体験

農政企画課 ☎ 20・5420

とき 【種まき体験】

8月21日(出) (小雨決行)

【そば刈り体験】

10月下旬～11月上旬の土曜日 (晴天のみ)

【そば打ち体験】  
12月上旬～中旬の土曜日

じかん 9時30分～12時  
ところ 殿下地区(西別所町)

対象 市内に住む人で、3回とも参加できる人  
(2人1組)

定員 20組(抽せん)  
参加費 1組1000円

申込 7月30日(金)(必着)までに、はがきに参加する2人の住所、氏名、年齢、電話番号を書いて送ってください。電話でも受け付けます。

申込先 〒910-8511  
福井市役所農政企画課

## ふくいのふるさと学級 「平尾、清水畑地区・里山学級」

(特農と地域のふれあいネットワーク)  
農政企画課  
☎ FAX 52・8765  
☎ 20・5420

とき 8月7日(出)、18日(水)

10時～15時

集場所 農村活性化施設地域交流センター(平尾町)

内容 【7日】

トウモロコシなどの収穫体験、蒸し野菜の食べ比べ、青田刈りなど

【18日】  
白菜・大根の種まき、葉寿司の試食、有機農業の水田と生物観察など

定員 各20人(先着順)  
参加費 1500円(昼食、体験料、保険料を含む)

申込 7月20日(火)から特農と地域のふれあいネットワークで電話またはFAX受付



## すかっとde夏まつり

すかっとランド九頭竜

長寿福祉課 ☎ 59・1188  
☎ 20・5400

とき 7月25日(日)

10時～16時

ところ すかっとランド九頭竜  
内容・屋台村(やきとり、ヨーヨー、かき氷など)

・3世代カラオケ交流大会  
・マジックショーなど

入館料 3歳以上 200円  
小学生以上 300円

65歳以上 500円  
一般 600円

## ふるさと民謡づくり

財福井市ふれあい公社(文化会館事務所)  
文化課 ☎ 20・5010  
☎ 20・5367

「日本列島を民謡でめぐる」をテーマに、県内の民謡団体が日本列島に伝わる民謡を唄い踊ります。

とき 7月18日(日)  
13時～17時

※開場は11時30分です。

ところ 文化会館ホール

入場料 (全席自由)  
1人500円

## テクノポート夏祭り

テクノポート福井夏祭り実行委員会

マーケット戦略室 ☎ 81・6066  
☎ 20・5325

テクノポート福井の立地企業が協力して、ステージイベントや模擬店の出店を行います。

とき 7月31日(日)

16時～21時(雨天中止)

ところ テクノポート福井総合公園(坂井市三国町)

## 文殊山山頂から

### 福井の夜景と花火を眺める会

県文殊会(楞嚴寺 徳毛方)

観光開発室 ☎ 41・0641  
☎ 20・5346

とき 7月30日(金)

※福井フェニックス花火が延期の場合は、延期日程に合わせます。

集場所 各自で文殊山山頂に集合(小学生以下は保護者同伴)

参加費 無料

持ち物 飲食物、懐中電灯、あれば双眼鏡

※花火終了後、全員で大村コースを下山します。なお、駐車場は楞嚴寺(大村町)の駐車場(無料)をご利用ください。

# 教室・講座

日本書紀を読む

連続講座

## 「神武天皇紀」2

郷土歴史博物館 ☎21・0489

とき 7月17日(土)

13時～17時

ところ 郷土歴史博物館

講師 主任 角鹿尚計

定員 60人(先着順)

参加費 無料

持ち物 筆記用具

申込 当日、会場受付

## パソコン講座

### 「家庭で使える表計算」

映像文化センター ☎20・5030

とき 8月9日～24日の

毎週月・火曜日

〈全6回〉

14時～16時

ところ フェニックス・プラザ

3階メディア実習室

対象 市内に住むか勤める人で、

表計算を学びたい人

内容 住所録・カレンダー・家

計簿作成など

定員 20人(抽せん)

受講料 6000円(教材費含む)

申込 7月26日(月)まで窓口または電話受付

## 就職支援セミナー

(一般コース)

労政課

☎20・5321

自己の課題解決を図り、自分に適した就職活動戦略を立てて実際の行動につなげていくことで、就職・転職の実現を目指すセミナーです。

セミナー中や終了後の1年間、キャリアカウンセラーによる個別カウンセリングを受けることができます。

また、希望者には、セミナー終了後に企業実習も行います。

とき 7月21日(水)、22日(木)、26日(月)、29日(木)

〈全4回〉

13時30分～16時30分

ところ 市研修センター

対象 おおむね20～50歳代で、

就職・転職を目指す人

内容 自己分析、就職活動戦略、

模擬面接など

定員 20人

参加費 無料

申込 随時、(株)グレート福井支

店(☎0120・932・

105)で電話受付

## 市民公開講座

三元気で長生き 食事学入門

中央公民館

☎20・5459

健康を保つ食事についての講演会を開催します。

とき 8月31日(火)

14時～16時

ところ アオッサ6階

レクリエーションルーム

△A・B

対象 市内に住む人

講師 食文化研究者

永山久夫氏

定員 200人(抽せん)

参加費 無料

持ち物 筆記用具

申込 8月7日(出)(必着)までに、往復はがきに住所、

氏名、電話番号を書いて

送ってください。

申込先 〒910-0858

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ 中央公民館

「市民公開講座」係



## 平成22年度「福井学」基礎講座

中央公民館 ☎20-5459

福井市の「イッチョライ」(いいところ)を再認識し、市民の皆さんが誇りを持って郷土のことを発信するための講座を開催します。より深く「ふるさと福井」を見つめてみませんか。

とき	分野	テーマ	ところ
7月31日(土)	歴史文化	「福井藩12か月年中行事絵巻」解説	アオッサ 研修室601
8月21日(土)	歴史文化	福井市の老舗を探る	
9月 4日(土)	文化	福井の方言を見直す	アオッサ 研修室607
9月11日(土)	産業	福井の産業史①	アオッサ 研修室601
10月 9日(土)	産業	福井の産業史②	
10月23日(土)	自然	九頭竜川の魚 おもしろ話	
10月30日(土)		福井を発信するために(学習の振り返り)	
11月27日(土)		「福井学」交流会 ～福井からの発信～	

じかん 14時～16時

定員 60人(抽せん)

参加費 無料

申込 7月27日(火)(必着)までに、窓口または郵送、Eメールで、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をお知らせください。

申込先 〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 アオッサ 中央公民館

「福井学」基礎講座係

《Eメール》 cyuou-k@mx1.fctv.ne.jp

## 上級救命講習会

救急救助課 ☎20・3998

救命手当法から応急手当法まで、実技を中心に指導します。後日、講習修了者に修了証を交付します。

とき 8月29日(日)

8時30分～17時15分

ところ 防災センター

(和田東2丁目)

対象 市内に住むか通勤・通学する高校生以上の人

定員 40人(先着順)

受講料 無料

持ち物 筆記用具、動きやすい服装、ズック、昼食

申込 7月20日(火)から電話受付

※土・日曜日を除きます。

## アーチェリー初心者講習会

県立アーチェリークライミングセンター  
スポーツ課 ☎33・3444  
☎20・53555

とき 7月25日(日)

13時30分～15時

7月31日～8月28日の

毎週土曜日

19時～20時30分

8月29日(日)

13時～15時

〈全7回〉

ところ 県立アーチェリークライ

対象 市内に住むか通勤・通学する中学生以上の人

定員 10人(先着順)

参加費 一般 7000円

大学生以下 6000円

(弓具などの使用料を含む)

申込 随時、県立アーチェリー

クライミングセンターで

電話受付

## 夏期講座

### 「足つぼ&改善体操」

東山健康運動公園 ☎54・9190  
公園課 ☎20・5460

足つぼを刺激して日ごろの疲れを取り、肩や膝の痛み、腰痛などを予防する改善体操で年齢に負けない体をつくりませんか。

とき 8月4日～10月6日の

毎週水曜日

〈全8回〉

10時30分～11時30分

※8月11日、9月29日を除

きます。

ところ 東山健康運動公園

対象 16歳以上

定員 20人(先着順)

受講料 2000円

※利用料金が別途必要です。

持ち物 運動ができる服装、内

ズック

申込 7月20日(火)9時30分から

受講料を添えて、窓口(東山健康運動公園)で申し込んでください。

30分に、お試しレッスン(無料)を開催します。申込は、7月20日(火)9時30分から受け付けます。

## 東山健康運動公園 たっぷり習得レッスン長期講座(2期)

東山健康運動公園 ☎54-9190  
公園課 ☎20-5460

講座名	とき	曜日	じかん	定員(人)	回数	受講料(利用料金が別途必要)
ゆったりヨーガ	8/10～11/30	火	13:30～15:00	30	14	3,500円
フラダンス	8/11～11/24	水	13:45～14:45	25	12	3,000円
ヨガ	8/ 5～11/25	木	13:30～14:50	30	14	3,500円
太極拳	8/ 7～11/13	土	13:30～15:00	30	14	3,500円

※各講座とも先着順です。

祝日、8月12日(木)～17日(火)、9月22日(水)、28日(火)～30日(木)、10月27日(水)は休講します。

ところ 東山健康運動公園

対象 16歳以上の健康な人

申込 7月20日(火)9時30分から受講料を添えて、窓口(東山健康運動公園)で申し込んでください。

## 募集

### 空き家情報募集

住宅政策課 ☎20・5570

市のホームページに開設した「福井市空き家情報バンク」で公開する、戸建て住宅の空き家情報を募集します。

募集物件 市内の戸建ての空き家で、賃貸もしくは売買を希望しているもの

応募要件 登録の際に、宅地建物取引業者に仲介を依頼すること

申込 登録申請用紙に必要事項を書いて、郵送または持参してください。

申込先 〒910-8511

福井市役所住宅政策課

《ホームページ》

<http://www.city.fukui.lg.jp/d380/jutaku/sesaku/akiyabank/index.html>

※県では、優良空き家利活用推進事業により、空き家の活用に関する無料相談を随時受け付けています。詳しくは、ホームページ(<http://www.norenkai.or.jp/akiya/>)をご覧ください。

福井県不動産のれん会(☎21・5151)へお問い合わせください。

## 幼稚園教諭

### (一般職非常勤職員)募集

学校教育課 ☎20・53550

任用期間 任用日

平成23年3月31日

勤務日 毎週月～金曜日(週5日)

勤務時間 8時～16時45分

(休憩45分)

勤務場所 東郷幼稚園(栃泉町)

勤務内容 園児の指導

賞金 日額7620円

※通勤手当(日額500円が上限)を支給します。

応募要件 幼稚園教諭の免許を有する人

募集人数 1人

※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

## 福井市技能功労者表彰の候補者募集

労働課 ☎20・53621

次のすべての基準に該当する人を推薦してください。基準日は平成22年11月1日です。

表彰基準

- ・福井市に5年以上住所を有している人
- ・年齢が満45歳以上の人
- ・同一の職業に20年以上従事している人で、市内の同一事業所に5年以上就業している人または市内



で5年以上事業を営んでいる人

・優れた技能を有し、後継者の育成や産業発展に貢献したと認められる人

・過去に技能功労に関し、市長表彰以上の表彰を受けたことがない人

・市税の滞納がない人

推薦者

候補者が加入する団体など。ただし、組織のない職種の候補者については、同一または関連する職種に従事する人

※候補者本人およびその親族を除きます。

募集期間 8月10日(火)まで

表彰式 11月上旬(予定)

※申込用紙は労働課にあります。申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

## 福井市景観賞2010 募集

コンパクトシティ推進室 ☎20-5454

身近にある、周りの景観に調和した建物や、美しい街並みづくりを先導するような取り組み、景観を守り育てている活動などをご応募ください。

対象 市内にある福井らしい良好な景観の形成が行われているもので、次のいずれかの部門に該当するもの

### ●まちなみ部門

主に市街地において、地域の特性や周辺の景観に配慮したデザインによって良好な街づくりを先導するような施設。または、地域住民などの取り組みによって良好な景観の形成が図られている街並み。

(例)

- ・美しい街並みづくりの手本となるような建物や屋外空間のデザイン
- ・街並みの雰囲気と調和したデザインでつくられた建物や広告物
- ・夜の街並みを演出するような照明デザイン

など

### ●風景部門

主に農山漁村において、地域住民などによる、地域の特性や周辺の景観に配慮した先導的な取り組みによって創出された風景。または、地域住民などによる維持活動によって守られている風景。

(例)

- ・休耕田や河川敷などを利用してできた、緑あふれる風景
- ・田園や里山が、住民によって守られている風景
- ・地域の魅力を引き出すために「あかり」を使ったイベントを通じてつくられた風景

など

申込 7月12日(月)～8月31日(火)(当日消印有効)までに、応募用紙に必要事項を書き、対象物の写真(L判 89mm×127mm程度で4枚以内)を添えて、郵送または持参してください。

Eメールでも応募できます。

※応募用紙は窓口、各公民館などにあります。また、ホームページ(<http://www.city.fukui.lg.jp/d360/compact/index.html>)からダウンロードすることもできます。応募者には、記念品を差し上げます。

申込先 〒910-8511

福井市役所 コンパクトシティ推進室内「福井市景観賞」事務局  
《Eメール》compact@city.fukui.lg.jp

賞 大賞、部門賞、奨励賞



昨年の部門賞  
「堂田川沿いのまちづくり」(安原町、東郷二ヶ町)

## 環境パートナーシップ会議における新規事業の提案募集

環境パートナーシップ会議事務局  
(環境課内) ☎20・53398

環境パートナーシップ会議において、市民向けの環境教育や環境保全活動を推進・啓発するための事業提案を募集します。

応募規定・営利目的でないもの

- ・市民、地域、事業者および行政が連携して取り組めるもの
- ・市内で同様の活動がないもの

応募要件

申込 9月30日(休)(必着)までに、提案書(様式は自由)に住所、氏名、電話番号を書いて郵送または持参してください。

申込先 〒910-8511

福井市役所 環境課内

環境パートナーシップ  
会議事務局

決定 10月下旬に会議で協議して決定します。



## 第36回ゆかたの女王コンテスト出場者募集

ゆかたの女王コンテスト実行委員会  
(日刊県民福井事業グループ内)

マーケット戦略室 ☎20・53255

とき 8月1日(日)

14時～16時(予定)

ところ 西武福井店前

ぺんたワイワイ夏祭り  
特設ステージ

対象 県内に住むか通勤・通学する高校生以上の独身女性で、当日ゆかたを着用して出場できる人

定員 60人(先着順)  
募集期間 7月23日(金)まで

※申込方法など、詳しくはホームページ

(<http://www.chunichi.co.jp/kennin-fukui/yukata10/yukata.html>)をご覧ください。

## 相談

### 地上デジタル放送相談会

福井県テレビ受信者支援センター  
(アジサポ福井) ☎31・0101  
情報課 ☎20・5671

地上デジタル放送に関する相談会を開催します。

とき 7月24日(土)、25日(日)  
10時～15時

ところ 【24日】

JR福井駅コンコース

【25日】

順化公民館

### 無料法律相談・土地家屋相談

市社会福祉協議会 ☎26・1853  
地域福祉課 ☎20・5404

土地、建物、金銭、家庭内のトラブルなど、法律に関する問題全般についての無料相談会を開催します。

とき 7月27日(火)

13時～16時

ところ 越廼公民館

定員 8人(先着順)

申込 7月22日(木)9時～27日(火)12時まで市社会福祉協議会越廼支所(☎89・2669)で電話受付

### 高齢者等財産管理相談

市社会福祉協議会 ☎26・1853  
地域福祉課 ☎20・5404

高齢者の相続、遺言、登記などに関する無料相談会を開催します。

とき 8月3日(火)

13時～16時

ところ 市民福祉会館1階

市社会福祉協議会

※申込は必要ありません。

## 自治会活動に参加しましょう

行政管理課 ☎20-5230

自治会は、地域活動を通じて住民が交流と信頼を深めながら、自発的に地域課題の解決に取り組む最も身近な住民組織です。自治会の担う活動や役割には、主に次のものがあります。

- ・広報物の回覧、地域における苦情や要望の取りまとめ
- ・ごみステーションや防犯灯の管理、環境美化活動
- ・地域の祭り、レクリエーションなどの企画・運営
- ・自主防災活動、見守り活動 など

また、自治会活動を通じて近所の人たちとコミュニケーションを保つことは、日常生活に大きな安心感をもたらすだけでなく、災害時などにおける支え合いの力を育みます。

安心・安全で住みよい生活環境を保つため、自治会活動への積極的な参加をお願いします。

自治会は地域のよりどころとなります。自治会に加入していない人は、ぜひ加入しましょう。



## その他

## 平成22年国勢調査にご協力をお願いします

情報課 ☎20・5671

国勢調査の調査員推薦の際は、自治会長をはじめ、多くの皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。

なお、平成22年国勢調査は、10月1日(金)から実施します。市では約1300人の調査員が、9月下旬から各世帯を訪問し、調査票を配布します。

今回から、調査票は封入での提出になり、郵送での提出もできるようになります。個人情報保護には万全を期しています。調査員が訪問した際は、ご協力をお願いします。



## 中小企業者の省エネ設備導入を支援します

マーケット戦略室 ☎20・153610

市では、中小企業者などが省エネ効果の高い設備を導入する場合に、経費の一部を補助します。

## ふるさと就職応援団 ～地元企業への就職に役立つ情報を配信します～

労政課 ☎20-5321

市では、学生の皆さんの地元企業への就職を応援しています。地元企業の合同就職面接会の開催情報や就職活動に役立つ情報を、年に数回、メールマガジンで配信します。

### 【登録方法】

次のURLを直接入力するか、携帯電話でQRコードを読み取り、「ふるさと就職応援団」のホームページにアクセスしてください。登録フォームに、メールアドレスなどの必要項目を入力すれば登録完了です。

#### 《パソコン用》

<http://www.city.fukui.lg.jp/d260/rousei/furusato/index.html>

ふるさと就職応援団

検索

#### 《携帯電話用》

<http://keitai.city.fukui.lg.jp/d260/rousei/furusato/index.html>



### 対象

市内に事業所を有する中小企業者、市内の商店街

補助率 対象経費の3分の1以内  
限度額 100万円

### 対象事業

省エネ効果の高い設備(LED照明、ボイラー、遮熱性塗装など)を複数

募集期間 7月30日(金)まで  
※申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

導入する事業

## 企業情報紹介サイト「ふくいおしごとネット」を開設しました

労政課 ☎20-5321

市内の企業が、事業内容や自社の一押し製品のPR、求人情報などの企業情報を紹介するサイトです。携帯電話にも対応しているので、いつでもどこでも最新情報を入手することができます。

### こんなことが期待できます

- 市内企業への就職を希望している学生の就職活動に活用できます。
- 市内企業が開催するイベントやお得な情報を入手できます。
- 情報を掲載している企業同士のタイアップや販路の開拓が期待できます。

### 市内企業の皆さんへ

- 自社の事業内容を、インターネットを通じて手軽に広くPRできる場として、このサイトの活用をご検討ください。次のURLから企業情報の掲載登録を行うことができます。(登録は無料)
- サイトへの登録依頼や労働環境に関する調査のため、労政課の訪問員が調査に伺います。ご協力をお願いします。



《パソコン用》 <http://fukui-shigoto.net>

《携帯電話用》 <http://fukui-shigoto.net/m/>



## 「第38回100万人のためのマーチング」入場整理券配布

福井テレビ事業部 ☎21・22335  
歴史のみち整備推進室  
☎20・51006

とき 7月20日(火)  
8時30分～

ところ 市役所本館1階総合案内

・各総合支所

・福井テレビ 受付

※福井テレビでの配布は、  
月～金曜日の9時～18時  
30分です。

※1人5枚までとします。

8月1日(日)に開催するマーチ  
ングの様子を、8月7日(土)13  
時55分～15時20分に福井テレ  
ビで放送する予定です。

## 大雨などの気象情報の 発表区域が変更されました

福井地方気象台 ☎24・00669  
危機管理室 ☎20・52334

気象庁は、5月27日から気象  
警報・注意報を市町村単位での  
発表に変更しました。

今後、大雨などの気象情報は  
「福井市」を明示して発表しま  
す。



## 小松→成田便が 1日2往復に増便しました

県交通まちづくり課  
政策調整室  
☎20・02991  
☎20・52833

小松空港から成田空港へは、  
1日1往復から2往復に増便と  
なり、欧米方面への乗り継ぎが  
より便利になりました。

小松→成田便のダイヤ

	小松→成田			成田→小松		
	便名	小松発	成田着	便名	成田発	小松着
朝	3116 便	8:30	9:45	NEW 3117 便	10:05	11:20
夕	NEW 3118 便	15:05	16:20	3119 便	19:30	20:45

※詳しくは、小松空港のホーム  
ページ(<http://www.komatsairport.jp/>)をご覧ください。

## バスの車内事故防止に ついでのお願

中部運輸局 福井運輸支局  
☎34・16001  
(社)福井県バス協会  
☎34・17300  
交通政策室  
☎2034・51338

現在、「車内事故防止キャン  
ペーン」を実施しています。

走行中のバス車内での事故を  
防ぐため、次のことに注意して  
ください。

- ・走行中に席を立つと、転倒な  
ど思わぬけがをする場合があ  
ります。降りる時は、バスが  
停留所に着いて完全に止まっ  
てから席を立ってください。
- ・満席のため立って利用する場  
合は、つり革や握り棒にしっ  
かりつかまってください。

## 市町村振興宝くじ サマージャンボの購入は県内で

(財)福井県市町村振興協会  
財政課  
☎57・16333  
☎20・5267

「市町村振興宝くじサマー  
ジャンボ」(1等・前後賞合わ  
せて3億円)と「1000万円サ  
マー」(1等・1000万円×  
600本)の収益金は、市町の  
明るく住みよいまちづくりに使

**福井市行政チャンネル  
ふくチャンネル 番組情報**

番組名	内容	放送期間
いきいき情報 ふくい	国民健康保険	7/15まで
	ふくいAPECフェア	7/23まで
	食育フェスティバル	7/16～7/31
ビデオ ライブラリー	歩くざふくい ～福井に来た龍馬の足跡を歩く～	7/31まで
市役所情報局	もりもりふくい(浅水駅 ほか)	7/17まで
	市役所百貨店 (林業水産課 ほか)	7/18～7/31
ズームアップ まちづくり	ふくい子ども劇場	7/15まで
	らくほうかこがっこう 業 放課後学校	7/16～7/31
週間市役所	市役所での1週間の出来事	毎日 ※毎週土曜日更新

※美山地区は、こしの国ケーブルテレビで放送しています。  
番組時間の詳細は、ホームページ(<http://www.city.fukui.lg.jp/d120/kohou/catv/index.html>)またはケーブルテレビチャンネルガイド「けーぶるちゃん。」(美山地区を除く)をご覧ください。  
内容は、変更する場合があります。

**臨時休館のお知らせ**

橘曙寛記念文学館  
☎35・1110

7月20日(火)  
《展示替えのため》

われませう。  
宝くじはぜひ県内でご購入く  
ださい。  
発売期間 7月30日(金)まで  
(同時発売)

### 人口と世帯 (前月比)

総数 **269,503**人  
男 130,053人(±0)  
女 139,450人(-4)

世帯数 **96,149**世帯(+42)

平成22年6月1日現在

### 7月の納税

固定資産税 2期  
国民健康保険税 1期

納税は便利な  
納税組合や口座振替で

「この社会 あなたの  
税が生きている」



樹陰清流  
<1991年>

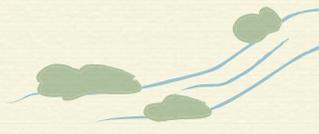
ふるさとを愛す  
 豊田二郎画伯の  
 絵画から



樹陰清流

豊田 二郎

時は文月、盛夏なつぞら激る、  
 河岸の岩場は、樹木と蓄え、  
 川は必ず 湍瀨と抱く、  
 流れる水は真澄み澄みたる、  
 樹木の陰は夏なお涼し、  
 陽陰、木陰に鮎子は踊る、  
 今時、自然が残って居たか、  
 その玲瓏感れいろうかんは誰のもの  
 明暗文々、下流へ去り行く、  
 何か、森然たふごんの気、然く漂う。



後編  
集記

環境といえは、みどりのカーテン。毎日の水遣りには苦勞しますが、その分癒し効果も抜群。ここ福井で開かれた「APECエネルギー大臣会合」を機に、また手軽なエコ活動から取り組んでみよと思います。⑤ エネルギーをテーマの1つとした「APECFUEA」。このフェアで、電気でも動くロボット「アシモ」を見ることできました。電気エネルギーが多くの場で

活用されていることを改めて実感しました。福井で初めて開催された大規模な国際会議。取材を通して貴重な経験ができました。しかし、どこに行くにも警察の厳重なチェック。心身ともにひどく疲れたなあ。① 日ごろから「もったいない」の心を大切に、意識しなくてもエコライフが送れるようになりますね。④



健康だより「健康ふくい21」

日本脳炎予防接種

日本脳炎は、ウイルスの感染によって起こる急性脳炎で、ウイルスはブタなどの動物の体内で増え、蚊を媒介して人に感染します。感染すると、高熱や頭痛、嘔吐、意識障害、けいれんなどの症状が表れます。

以前は幼児や児童に多く発生していましたが、予防接種の普及などで減少し、最近では予防接種を受けていない高齢者を中心に発生しています。

感染者の中には髄膜炎を発症する人や、夏風邪のような症状で終わる人もいますが、100～1,000人に1人は脳炎を発症します。発症した場合の死亡率は約30%で、神経の後遺症を残す例も多くみられます。

日本脳炎の予防接種は、平成17年5月に積極的勧奨を差し控えるよう国から勧告がありました。これは日本脳炎ワクチン使用と重い副反応との因果関係があると判断されたためです。

しかし、平成21年6月には新ワクチンの使用が開始され、平成22年度からは3歳児を対象に積極的勧奨を再開しました。

また国は、積極的勧奨の差し控えにより接種の機会を逃したまま7歳半を過ぎた子についても、必要な回数数の予防接種ができるよう対応を検討しています。

